

安全性を確認するため 災害廃棄物の試験焼却を行います

※岩手県大槌町の災害廃棄物3トンと敦賀市のゴミを混ぜて焼却(混焼率約6%)

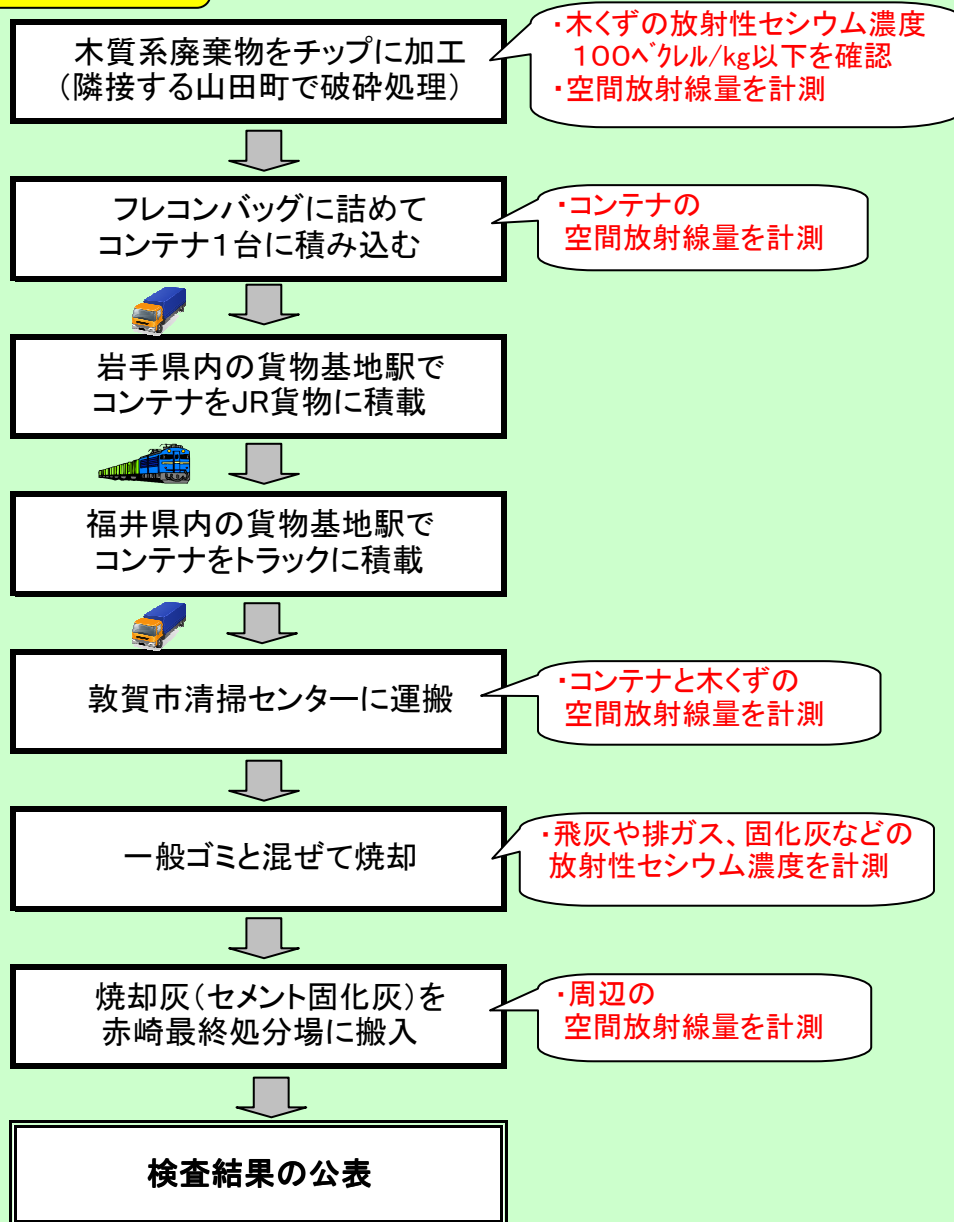
日 程

[清掃センターへの搬入開始] 10月25日(木)午後4時30分頃から
[清掃センターでの焼却開始] 10月26日(金)午前8時30分頃から

公 開

※10月25日(木)は、午後4時30分から
※10月26日(金)は、午前10時から12時までで、屋内の見学通路からになります。
※焼却灰(固化灰)の公開は、10月29日(月)午後1時からになります。
※対象は、市民及び報道関係者に限ります。なお、施設の管理、保安上から入場を制限する場合があります。

試験焼却の流れ



受け入れる災害廃棄物の基準

- ①放射性セシウム濃度100ベクレル/kgを超えないこと。
- ②空間線量率がバックグラウンドの3倍を超えないこと。

受け入れる災害廃棄物の種類

柱・角材・倒木などの木質系チップ

受け入れる災害廃棄物の量

約3トン